平成31年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月4日

上場会社名　株式会社高速　上場取引所　東
コード番号　7504　ＵＲＬ　http://www.kohsoku.com
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）赫　裕規
問合せ先責任者　（役職名）社長室長　（氏名）及川　敏正　ＴＥＬ　022-259-1611
四半期報告書提出予定日　平成31年２月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成31年３月期第３四半期の連結業績（平成30年４月１日～平成30年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年３月期第３四半期	66,511	5.2	2,615	7.7	2,757	7.8	1,925	12.9
30年３月期第３四半期	63,237	4.6	2,428	4.7	2,558	6.2	1,704	3.5

（注）包括利益 31年３月期第３四半期　1,976百万円（4.7%）　30年３月期第３四半期　1,888百万円（3.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年３月期第３四半期	99.68	―
30年３月期第３四半期	88.27	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年３月期第３四半期	49,871	26,747	53.6
30年３月期	45,527	25,321	55.6

（参考）自己資本　31年３月期第３四半期　26,747百万円　30年３月期　25,321百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年３月期	―	14.00	―	14.00	28.00
31年３月期	―	14.50	―		
31年３月期（予想）				14.50	29.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成31年３月期の連結業績予想（平成30年４月１日～平成31年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	3.2	2,950	1.0	3,100	0.6	2,100	1.3	108.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年３月期３Ｑ	20,973,920株	30年３月期	20,973,920株
②　期末自己株式数	31年３月期３Ｑ	1,661,202株	30年３月期	1,661,107株
③　期中平均株式数（四半期累計）	31年３月期３Ｑ	19,312,756株	30年３月期３Ｑ	19,312,935株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の4ページの「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、基本的には堅調に推移したものの、海外情勢の不安定化を受けて、今後の先行きについては相変わらず不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、競争の激化や個人消費の伸び悩み、人件費等のコストの上昇の他、各地で発生した自然災害の影響もあり、業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、地域密着型営業を基本としながら、新規エリアや新規顧客の開拓、既存顧客の深耕を進めてまいりました。また、積極的に市場の要望に応えながら「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社グループの機能を発揮するために、お取引先への商品・企画の提案や情報提供に努めてまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間での業績は売上高665億11百万円(前年同期比5.2％増)、営業利益26億15百万円(同7.7％増)、経常利益27億57百万円(同7.8％増)、親会社株主に帰属する四半期純利益19億25百万円(同12.9％増)となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第３四半期連結会計期間（平成30年10月～12月）における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成29年10月　1日 至　平成29年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成30年10月　1日 至　平成30年12月31日）	対前年比率
区分	金額（千円）	金額（千円）	（%）
売上高	22,423,439	23,767,637	106.0
売上原価	18,484,692	19,538,834	105.7
売上総利益	3,938,747	4,228,802	107.4
販売費及び一般管理費	2,966,269	3,164,627	106.7
営業利益	972,478	1,064,175	109.4
営業外収益	58,075	60,603	104.4
営業外費用	4,595	10,769	234.4
経常利益	1,025,958	1,114,009	108.6
特別利益	―	―	―
特別損失	―	―	―
税金等調整前四半期純利益	1,025,958	1,114,009	108.6
法人税等	334,212	374,455	112.0
四半期純利益	691,746	739,554	106.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	691,746	739,554	106.9

（２）財政状態に関する説明

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ43億44百万円増加し、498億71百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金24億91百万円増加、商品及び製品14億71百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ29億18百万円増加し、231億23百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金31億77百万円増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ14億26百万円増加し、267億47百万円となりました。これは主に、利益剰余金13億74百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フロー の状況

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成29年 4月 1日 至　平成29年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成30年 4月 1日 至　平成30年12月31日）
区分	金額（千円）	金額（千円）
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,563,236	2,920,875
減価償却費	506,367	522,085
のれん償却額	18,258	－
投資有価証券売却益	－	△163,660
賞与引当金の減少額	△196,767	△191,042
退職給付に係る負債の減少額	△3,700	△12,998
売上債権の増加額	△3,640,410	△2,491,686
たな卸資産の増加額	△1,178,369	△1,514,600
仕入債務の増加額	4,381,436	3,177,670
未払消費税等の減少額	△142,142	△107,863
法人税等の支払額	△919,048	△1,095,099
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	262,299	160,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,651,159	1,204,087
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△901	△401
定期預金の払戻による収入	－	22,551
有形及び無形固定資産の取得による支出	△682,018	△641,578
有形固定資産の売却による収入	788	34,335
投資有価証券の取得による支出	△30,088	△337,171
投資有価証券の売却による収入	－	358,970
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,088	8,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△718,308	△555,123
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
長短借入金の返済による支出	△40,000	－
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△125,046	△117,550
配当金の支払額	△531,394	△551,078
その他の財務活動によるキャッシュ・フロー	△113	△125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△696,554	△668,754
Ⅳ　現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	236,296	△19,789
Ⅴ　現金及び現金同等物の期首残高	7,660,615	9,297,756
Ⅵ　現金及び現金同等物の第３四半期末残高	7,896,911	9,277,966

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

当第３四半期連結累計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は19百万円となり、当第３四半期連結会計期間末の資金は92億77百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、前第３四半期連結累計期間が16億51百万円であったのに対して、当第３四半期連結累計期間は12億4百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、前第３四半期連結累計期間が7億18百万円であったのに対して、当第３四半期連結累計期間は5億55百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、前第３四半期連結累計期間が6億96百万円であったのに対して、当第３四半期連結累計期間は6億68百万円となりました。

第３四半期連結累計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	平成29年12月期	平成30年12月期	平成30年3月期
時価ベースの自己資本比率 （株式時価総額／総資産）（%）	54.86	38.38	54.59
インタレスト・カバレッジ・レシオ （営業キャッシュ・フロー／利払い）（倍）※１	12,932.42	―	17,617.55
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 （有利子負債／営業キャッシュ・フロー）（%）※２	―	―	―
自己資本比率（自己資本／総資本）（%）※３	52.44	53.63	55.62

※１　当第３四半期連結累計期間である平成30年12月期のインタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

２　キャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

３　当社グループの主たる営業活動である食品軽包装資材卸売業におきましては、年末が最需要期であるため、第３四半期末である12月31日の売上債権（受取手形及び売掛金）及びたな卸資産が増加する傾向にあります。そのため、総資産（総資本）が増加して、連結会計年度末（3月31日）に比較して、自己資本比率が低くなる傾向があります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月2日公表の業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成30年3月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成30年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,381,830	9,339,890
受取手形及び売掛金	13,667,623	16,159,309
商品及び製品	3,653,426	5,124,461
仕掛品	77,156	85,132
原材料及び貯蔵品	116,990	152,580
その他	123,604	183,482
貸倒引当金	△30,836	△29,354
流動資産合計	26,989,795	31,015,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,832,744	4,866,817
土地	9,610,822	9,584,565
その他（純額）	1,141,536	1,368,486
有形固定資産合計	15,585,103	15,819,868
無形固定資産		
その他	155,504	140,247
無形固定資産合計	155,504	140,247
投資その他の資産		
投資有価証券	1,806,256	2,026,094
長期貸付金	14,925	7,241
投資不動産（純額）	298,999	295,755
繰延税金資産	399,399	301,498
その他	301,097	289,670
貸倒引当金	△23,790	△24,263
投資その他の資産合計	2,796,887	2,895,997
固定資産合計	18,537,495	18,856,113
資産合計	45,527,291	49,871,616

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成30年3月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成30年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,216,452	19,394,122
未払法人税等	577,166	454,378
賞与引当金	432,688	241,645
その他	1,350,511	1,469,173
流動負債合計	18,576,818	21,559,321
固定負債		
長期未払金	48,230	45,870
リース債務	302,711	320,040
繰延税金負債	621,195	550,536
退職給付に係る負債	602,861	589,253
その他	53,937	58,768
固定負債合計	1,628,935	1,564,467
負債合計	20,205,754	23,123,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	22,680,337	24,055,005
自己株式	△1,354,736	△1,354,861
株主資本合計	24,874,341	26,248,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446,243	497,569
退職給付に係る調整累計額	952	1,375
その他の包括利益累計額合計	447,195	498,944
純資産合計	25,321,537	26,747,828
負債純資産合計	45,527,291	49,871,616

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成29年 4月 1日 至　平成29年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成30年 4月 1日 至　平成30年12月31日）
売上高	63,237,572	66,511,451
売上原価	52,047,666	54,673,156
売上総利益	11,189,906	11,838,295
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,426,505	1,520,681
給料及び手当	3,528,089	3,746,177
賞与引当金繰入額	169,363	193,175
退職給付費用	87,992	76,259
のれん償却額	18,258	－
その他	3,530,871	3,686,539
販売費及び一般管理費合計	8,761,082	9,222,832
営業利益	2,428,823	2,615,463
営業外収益		
受取利息	90	2,692
受取配当金	31,327	30,284
仕入割引	67,672	73,321
受取賃貸料	40,224	39,853
その他	30,811	25,862
営業外収益合計	170,126	172,012
営業外費用		
支払利息	127	－
賃貸収入原価	14,017	12,533
その他	26,798	17,727
営業外費用合計	40,943	30,260
経常利益	2,558,006	2,757,214
特別利益		
投資有価証券売却益	－	163,660
受取補償金	5,230	－
特別利益合計	5,230	163,660
税金等調整前四半期純利益	2,563,236	2,920,875
法人税等	858,358	995,794
四半期純利益	1,704,878	1,925,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,704,878	1,925,081

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成29年 4月 1日 至　平成29年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成30年 4月 1日 至　平成30年12月31日）
四半期純利益	1,704,878	1,925,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182,278	51,325
退職給付に係る調整額	1,351	423
その他の包括利益合計	183,630	51,749
四半期包括利益	1,888,508	1,976,830
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,888,508	1,976,830

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自平成29年4月1日　至平成29年12月31日）及び当第３四半期連結累計期間（自平成30年4月1日　至平成30年12月31日）

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。